



Blender データファイルバージョン判定プログラム bl2magic Ver 0.10

By まんだ

※このドキュメントは bl2magic Ver.0.10 のアーカイブ内、bl2magic.txt(htm)を

OpenOffice.org 1.1RC4

で編集したサンプルです。いくつかの項目について削除等があります。

■bl2magic とは

bl2magic とは、Blender ファイル (".blend") の作成バージョンを調べるためのプログラムです。ファイルの先頭 16 バイト(のうち、数バイト)を調査し、

Blender データファイルであるかどうかのバージョンで作成されたデータか圧縮オプションが有効になっているか

を調べます。

"bl2magic" という名前は

"BL"ender、主に version "2" の "MAGIC" word を調べて Blender ファイルであるかどうかの判定をし、記録されたバージョンを表示するプログラム

という意味合いで付けています。

■Blender とは

Blender とは、3DCG 統合環境ソフトウェアで、モデリング、レンダリング、アニメーションの作成などを全て行うことが出来る素晴らしいソフトウェアです。さらに喜ばしいことに、2002 年より Blender Foundation によって GPL ライセンスによる(ソースも含めた完全な形で)フリー配布が実現しました。

Blender Foundation Homepage :
<http://www.blender.org/>

操作が独特であること、英語表記であるため(これは 2.27 から「一部」改善されています)、少しとっつきにくい感じがあるのですが、それを補って余りあるほど高機能なソフトウェアです。

…という説明するまでもなかったですね。このソフトウェアを使おうという方は既に Blender に触れていることでしょうから。

■どうしてバージョン情報が重要になるの?

Blender はバージョンアップを重ねるごとに新しい機能を追加したり、以前から搭載されている機

能を改良しています。そのため、Blender のバージョンごとに作成される Blender データに少しではありますが、非互換な部分が出来てしまいました。そのため、見栄えが違ってしまふなどの不都合も起きる可能性があります。

まあ、他のソフトのように「ソフトウェアバージョンが上がって、以前のバージョンのデータが読み込めなくなってしまった」というほど極悪なものではありませんがね。

その際、事前に Blender で作成されたデータのバージョンが分かると、

どの部分が問題になるか

を簡単に知ることが出来ます。

■動作環境

このソフトウェアは HSP2.6 を使って製作しましたので、HSP の動作する環境であれば動作するはずですが、HSP のマニュアルによりますと、

Windows 95/98/Me/NT/2000/XP

となっています。このプログラム自体もハードウェアに依存したものではありませんので、かなりの機械で動作するでしょう。

■使い方

ボタンを押してファイルを選択するか、ウィンドウ上にファイルを(1つ)ドロップすると解析(というほどのものではありませんが)を開始します。

ドラッグ&ドロップするファイルが1つ以上である場合、エラー表示が出ます。

■信頼性

このプログラムの信頼性については

絶対ではないが参考になる程度

というのが実情のようです。7バイト程度しかチェックしていないので、(他の形式で)ダミーファイルを作成されてもこのプログラムは気付かないでしょう…。

また、プログラムの挙動も怪しい部分があります。これは私だけのせいではないような気もしますが、何となく動いているのでいいことにしておきます。

確認した Blender ファイルは作成バージョン 1.98-2.28 です。バージョン番号が明らかにおかしい場合でもこのソフトは文句をいいません。

■改良点

いっぱいあります。改良すべきところだらけです。とはいえ、自分としてはこのくらいで十分役に立つので、Blender データそのものが変更されない限りそう変更はしないでしょう。

■0.10 での変更点

0.10 は大幅な変更がなされています(0.01a to 0.10)。

1. GUI 化
2. 解析ログの表示
3. 諸設定の保存(ini ファイル)
4. スキン対応

